

学校教育推進室だより

東大阪市教育委員会 学校教育部 学校教育推進室 令和7年11月5日
〒577-8521 東大阪市荒本北一丁目1番1号 TEL06-4309-3268~9

学校教育基本目標

すべての子どもに生きる喜びとあすをつくる力を

重点目標

総合的視点に立つ教育の推進

人権尊重に徹した教育の実践

「探究と対話」をもとに学び続ける教職員へ

信頼に応える学校づくり

学校園・家庭・地域の協働

～通級による指導[通級指導教室]について～

「通級による指導」では、一人一人の状況に応じた特別の指導（自立活動）を行います。通常の学級に在籍する児童生徒の、特性や障害等による困難を改善・克服することを目的としています。



令和7年度、東大阪市の通級指導教室設置校（学級）数について

小学校・義務教育学校前期課程	50校（75学級）	に設置されています。
中学校・義務教育学校後期課程	24校（28学級）	

東大阪市の通級による指導を受ける児童生徒数について（令和7年9月1日現在）

小学校・義務教育学校前期課程	1,222名
中学校・義務教育学校後期課程	398名

◎通級指導教室には、このような子どもたちが通っています。

例えば

- 集団の中で一緒に活動することが苦手
- 落ち着きがなく、学習に集中しにくい
- 友だちとのコミュニケーションをうまくとりにくい
- 特定の学習が苦手
- こだわりが強く、気持ちの切り替えが難しい
- 話すときにつかえたり、同じ音やことばをくり返したりする

◎通級指導教室ではどんな指導が行われるの？

自立活動として、言語指導、「聞く・話す・読む・書く・計算する又は推論する」際の自分に適した学習方法の習得、ソーシャルスキルやコミュニケーションスキルのトレーニング、視覚認知、感覚統合の指導などに取り組みます。



対象となる児童生徒の状態や伸ばしたい力に合わせた効果的な指導について、通級指導教室担当教員を中心に、担任や特別支援教育コーディネーター、保護者等で連携し検討します。
一人一人の状況に応じた特別の指導（自立活動）は、個別指導だけでなくグループでも指導が行われます。

◎特別支援学級と通級による指導の違い



	特別支援学級	通級による指導[通級指導教室]
概要	障害のある児童生徒に対し、障害による学習上又は生活上の困難を克服するために設置される学級。	通常の学級での学習におおむね参加でき、一部特別な指導を必要とする児童生徒に対して、障害に応じた特別の指導を行う指導形態。
在籍	特別支援学級	通常の学級

[参考]文部科学省ホームページ：

・「特別支援教育の現状」【[リンク](#)】

・「障害に応じた通級による指導の手引 解説とQ&A（改訂第3版）」（文部科学省 編著）より抜粋【[リンク](#)】



11月「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」

令和7年度「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」標語

「知らせよう あなたが あの子の声になる」



こども家庭庁では、毎年11月を「秋のこどもまんなか月間」と定め、その一つとして「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」を実施しており、東大阪市においても、「子ども虐待防止月間」としています。

児童虐待の防止は、社会全体で取り組むべき重要な課題です。子どもたちが健やかに成長するためには、心身の発達や人格形成に重大な悪影響を及ぼす虐待を早期に発見し、適切に対応することが不可欠です。少しでも虐待の可能性を感じたら、迷わずに「189」へお電話ください。なお、通報者の秘密は厳守され、匿名での連絡が可能ですので、誤解や不安を感じることはありません。皆さまの勇気ある連絡が、危険にさらされている子どもたちを救うだけでなく、子育てに悩む親たちにとっても重要な支援の一步となります。社会全体で協力し、虐待に立ち向かい、子どもたちを守る社会を築いていきましょう。

「ヤングケアラー」って実は身近なのかも…

子ども・若者育成支援推進法にて「『ヤングケアラー』は、家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者」と定義されており、厚生労働省が文部科学省と連携した調査研究によると、公立中学2年生の約17人に1人が「世話をしている家族がいる」と回答しています。割合から考えると、1学級に1~2人はいる可能性があります。「(家族の介護や世話で)困っているのかな?」と感じた場合は、相談ダイヤルへご連絡ください。



親子のための相談 LINE
【大阪】受付曜日: 毎日
受付時間 10:00~20:00
(相談受付は 19:30 まで)

※QRコードを読み取って、友達登録をしてご利用ください。

(市) 子ども見守り相談センター: 06-4309-3197
(府) 東大阪子ども家庭センター: 06-6721-1966

(市) 子育て相談ダイヤル (24時間無料): 0800-300-7920
(全国) 児童相談所共通ダイヤル: 『189 (いちはやく)』

第30回 東大阪市中学生英語プレゼンテーション大会

9月13日(土)、東大阪市内日新高等学校にて、第30回東大阪市中学生英語プレゼンテーション大会が行われました。第27回まで実施されてきた東大阪市中学生英語暗唱大会の目的とその成果を継承し、自分が伝えたいことを英語で表現する場として、プレゼンテーション大会に移行実施し、3年めの開催です。

【目的】

- ◎英語に対する学習意欲を高める。
- ◎英語で自分の考えや気持ちを伝える機会を通して、コミュニケーション能力を高める。

【テーマ】 **Growth**
~ My story ~



発表資料をもとに、テーマについて3分間のプレゼンテーションを行いました。

各中学校の代表1名が、学校生活から、環境問題、国際理解等の社会的話題まで幅広い内容について、経験や情報収集したことを整理し、自分の考えや思いを、理由や根拠とともに豊かな英語表現を用いて、堂々と発表しました。

また、英語の発音、強弱、音のつながりを意識しながらも、ジェスチャーやアイコンタクト等、英語以外の表現も大変豊かで、聞き手の心を大きく揺さぶりました。スピーチを終えた後には、日新高校のAETより、発表内容に関する質問がありましたが、即興の質問にも、英語で自分の考えを理由や具体例などとともに答える様子も見られ、会場を大いに沸かせました。

今後も、このような『英語で自分の気持ちや考えを伝え合う活動』を充実させる取組みを通して、英語を使って主体的にコミュニケーションを図る態度を育成していきます。